

国立大学法人富山大学学術研究部 理学系 教員公募

1. 募集人員 助教1名（任期 5年再任可）
2. 所 属 学術研究部理学系
3. 専門分野 クリーンエネルギー・カーボンニュートラル関連研究分野
4. 担当授業科目 学部担当授業科目（当該専門分野における専門科目）  
大学院担当授業科目（当該専門分野における専門科目，博士前期課程大学院学生の教育・研究指導もしくは研究補助）  
教養教育科目
5. 採用予定年月日 令和7年3月1日以降のできるだけ早い時期
6. 応募資格 (1) 女性であること。  
※男女雇用機会均等法第8条（女性労働者に関わる措置に関する特例）の規定により，研究者の女性割合を積極的に改善するための措置として女性に限定した公募を実施します。  
(2) 着任時までに博士または Ph.D.の学位を有すること。  
(3) 当該専門分野における研究業績があり，大学院修士課程及び博士課程における教育・研究指導もしくは研究指導補助ができること。  
(4) 科学研究費補助金等外部資金の獲得に意欲があること。  
(5) 研究および教育に情熱をもって当たる意志があること。  
(6) 他の教員と共働し，学部運営，教室運営に携わることができること。  
(7) 地域貢献活動，高大連携事業などの全学的取り組みに積極的に寄与出来ること。  
(8) 英語で授業ができることが望ましい。  
(9) 入試（物理，化学のいずれか）の作問，点検，採点等に寄与できること。
7. 提出書類 (1)（様式1）履歴書（高等学校卒業後の学歴，職歴，学会および社会における活動等，写真貼付，また，入試委員等，管理運営の経験の有無について記載すること。連絡先に E-mail アドレスを記入）；1部  
(2)（様式2）研究業績等一覧（査読のある原著論文・査読なし論文などその他の論文・著書・総説を含む研究業績リスト，特許，受賞歴，招待講演等）；1部  
(3)（様式3）科学研究費獲得状況一覧・外部資金等（科学研究費を除く）獲得状況一覧；1部  
(4) 主要論文の別刷（5編以内，コピー可）；各1部  
(5) 現在までの研究業績の概要と今後の研究計画（A4用紙3枚程度）；1部  
(6) 教育に関する実績および抱負（A4用紙1枚程度）；1部  
(7) 本人に関して意見を求めることができる方2名の氏名とその連絡先及び E-mail アドレス  
\* 郵送による応募の場合は，提出書類(1)～(7) の PDF ファイルを CD-ROM または USB メモリに保存したのも同封して送付して下さい。  
\* 提出いただいた書類に含まれる個人情報を選考以外の目的には使用しません。  
\* 提出いただいたものは返却しません。
8. 応募締切日 令和6年12月27日（金）午後5時（必着）
9. 選考方法 書類による一次選考と一次選考で選出された方に対するプレゼンテーション・面接等による二次選考の2段階審査を行います。プレゼンテーション・面接等の詳細については，1月上旬に通知する予定です。

※ なお、面接審査に伴う旅費の支給はありません。オンラインでの面接も可能です。

10. 応募方法 郵送または JREC-IN Portal の「Web 応募」機能からも応募いただけます。

※JREC-IN Portal Web 応募の場合は、必要書類を 1 つの PDF ファイルにまとめてアップロードしてください。

11. 郵送の場合の書類送付先および問い合わせ先

〒930-8555 富山市五福 3190

国立大学法人富山大学 学術研究部 理学系

(理学部長) 松田 恒平

TEL 076-445-6638 E-mail kmatsuda@sci.u-toyama.ac.jp

※ 封筒に「教員応募書類在中 (クリーンエネルギー関連)」と朱書きし、簡易書留にて郵送してください。

12. 待遇等

(1) 労働条件については、本学職員就業規則によることとします。

(2) 給与は学歴・職務経験等を考慮して決定されます。なお、本公募による採用者には、退職時に退職手当を支給する年俸制が適用されます。

(3) ご希望に応じ、下記において待遇等に関する情報の提供を行います。

問い合わせ先：富山大学総務部人事課 TEL 076-445-6524

○ 採用者は水素同位体科学研究センターで研究業務，専門分野に応じ物理学プログラムまたは化学プログラムのいずれかで学部の教育業務を行っていただきます。また専門分野に応じ，水素同位体科学研究センター，物理学プログラム，化学プログラムで研究設備・機器などの支援・協力を行います。

○ 若手研究者の積極的な応募を歓迎します。

○ 富山大学では，多様な人材の積極的な応募を歓迎します。

富山大学ダイバーシティ推進宣言に基づき，全学的に女性研究者を含め多様な人材が活躍できるよう，教育・研究活動と生活の両立支援，男女共同参画の推進に積極的に取り組んでいます。

男女共同参画推進やダイバーシティの取り組みは以下 URL をご覧ください。

[ダイバーシティ推進センター] <http://www3.u-toyama.ac.jp/danjo/>

[富山大学ダイバーシティ推進宣言]

<https://www.u-toyama.ac.jp/outline/other-info/gender-equal/>